

大和証券グループがオリックス銀行を完全子会社化一直ちに格付に影響せず、資本の回復状況に注目

以下は、株式会社大和証券グループ本社（証券コード：8601）が、オリックス銀行株式会社を完全子会社化することについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 大和証券グループ本社は4月27日、完全子会社である大和ネクスト銀行がオリックス銀行の全株式を取得すると発表した。取得価額は3,700億円を予定しており、その全額を自己資金で賄うとしている。株式譲渡は26年10月までを予定しており、将来的に両行の合併を想定している。大和証券グループは中期経営計画において、顧客基盤の拡充、機能強化・商品拡充などを目的として、未使用資本を成長投資に活用する方針を掲げており、本件株式取得はその一環と考えられる。
- (2) オリックス銀行は投資用不動産ローンを主力分野とし、融資・信託機能に強みを持つ。グループが有する強固な事業基盤・営業基盤を背景とした預金獲得力を組み合わせることで銀行機能が強化されれば、利益成長の柱に据えるウェルスマネジメント部門の事業基盤の強化が期待される。また、オリックス銀行はローンを中心としたストック収益のウェイトが大きく、グループでは安定収益の増強を通じて外部環境の変化に対する利益の耐久性が一定程度高まるとみている。一方、本件株式取得により普通株式等 Tier1 比率は5ポイント程度と比較的大きな低下が見込まれている。ストック資産を源泉とする利益の拡大により従前と比べて高水準の利益を安定的に確保できる体質への転換が進む中、資本充実度の回復ペースに注目していく。

(担当) 阪口 健吾・南澤 輝・志村 直樹

【参考】

発行体：株式会社大和証券グループ本社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

発行体：大和証券株式会社

長期発行体格付：AA- 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル